

令和5年度 町長と語る会の意見と回答

主な意見の要旨を掲載しています。趣旨が同様のものはまとめて記載しています。

	意見	回答
計画	町を発展させるための基本的な考え方は	町が稼いで、そのお金で教育、福祉、産業振興とかにお金をまわすというイメージを持っています。稼ぐ方策はいろいろありますが、一つは新しい産業団地。企業が来て雇用も増え、固定資産税や法人税で税収が増えてというような。その他にも国から貰えるものは全て貰うようにしています。
	人口が増えるような計画を	ここ数年前から「まち・ひと・しごと創生総合戦略」で人口減少を食い止めるために何が必要かという計画を立てています。今現在も県内で一番平均年齢が低い町で、保育所の定員を町長就任当初は410人位だったのを716人まで増やしました。それでも、若い夫婦の働き方が変わったり、家を建てたり、民間の開発業者が建てると直ぐに埋まったりで、待機児童の数が減らない、というのが上三川町の特徴です。人口が伸びるのは難しいですが、町で稼いで、子育て支援を手厚くして、そして上三川町を選んでもらえるような施策を考えていきます。
ORIGAMI プラザ	いきいきプラザ南側に建設中の施設（ORIGAMIプラザ）はどのような施設ですか	令和6年の5月にOPENを予定しています。名称は町内の小中学生から名前を募集し「ORIGAMIプラザ」に決まりました。中央公民館、子育て支援センターの機能を併せ持つ複合施設で、教育委員会の事務局がこちらに移ります。また、町が進めるウォークブルの中心的な施設となります。建物は平屋建てのバリアフリーで、駐車場は94台。330名が収容できる多目的ホールや吉澤章記念館を始めとして、生涯学習機能として音楽室や学習室、和室、工作室、子育て支援センター機能として遊戯室やふわふわドームを設置したこどもひろば、その他に皆で共有できるフリースペース等が設置される予定です。
	建設に当たり住民の意見聴取、説明会は行いましたか	住民アンケートやワークショップ、建設検討委員会、パブリックコメント等を実施して、皆様の声を反映し、取り入れさせていただきました。
	使い勝手の良い和室（茶室）にしてほしい。田中定一さんの絵を皆様に見ていただきたい	和室は、14畳の部屋と、湯沸室、床の間、押し入れ等がございます。また、畳の一部を切って床下に囲炉裏を2か所備え付けています。多目的ホール前の「にぎわいアトリウム」というスペースに、可動式の展示パネルを設置し、絵画などの作品を展示できるようにする予定です。
	調理室を設置する予定は	調理室はいきいきプラザにありますので設置する予定はありません。いきいきプラザの利用をお願いします。
	土日は開館する予定ですか	年末年始を除いて、土日も開館する予定です。未就学のお子様からお年寄りまで、皆様で使える施設になることを考えています。
中央 公民館	中央公民館が閉鎖する3月は、総会等があるのですが使えますか	中央公民館は、令和6年3月31日をもって閉館し、社会教育等の役割・機能は5月OPEN予定のORIGAMIプラザへ引き継がれます。3～4月は、備品の片付けや異動等をしていきますが、部屋など何も貸しませんということはないので、使用したい場合はご相談ください。
	中央公民館の今後の利用は	役場庁舎の設備が古くなっているため、改修工事を予定しています。庁舎の改修の間は、庁舎のフロアを空ける必要があるため、一部の課が中央公民館に移動して業務を行います。その後の中央公民館については、老朽化がひどく、耐震をするにも難しい、施設として使うのは難しいと専門家から判断いただいていますので、現時点では何かに利用したり、公共施設として利用するには問題があるのかなと考えています。
折り紙	ORIGAMIの文化を定着させるためにはどうするか	これまでも教育委員会や企画課が中心となり、普及指導員の養成講座やORIGAMIフェスティバルの開催、学校教育での折り紙の活用などに取り組んできました。今後、町民の皆様と対話を図りながらORIGAMIが広く町民の皆様に愛される文化として定着するよう進めていきます。
	商店等と協力して計画的に進めてください	まずは折り紙の文化が町に定着して、どの店でも折り紙が置いてあって、そこで足を止めてとか。あそこに行けば盛り上がっているよ、とか、そんなイメージを持っています。商店等に依頼する際には、是非ご協力をお願いします。
医療	重度心身障害者医療の「償還払い」を「現物給付」にしてほしい	障害の重い方の医療費について、町では、医療機関で本人に負担いただき、後日助成する「償還払い」となっています。医療機関での本人負担が生じない「現物給付」に変えた場合、県からの補助金が毎年1,000万円程度減額されることとなるため、他の行政サービスに影響のないよう、取扱いは変えない方向で考えています。現物給付に変えても補助金が減額されることのないよう、県への働きかけを継続して実施していきます。

令和5年度 町長と語る会の意見と回答

主な意見の要旨を掲載しています。趣旨が同様のものはまとめて記載しています。

	意見	回答
公共交通	インターパークに行くのにバスの本数を増やしてほしい	民間のバスは町で補助金を出して運行してもらっています。補助金を出さないと、バスの路線自体がなくなってしまうと伺っています。運行本数は乗降客数を見て決めており、本数を増やせるかは、皆様からの要望等を聞きながら整理して、検討調整していきます。
	デマンド交通が土・日・祭日にも動いてほしい	デマンド交通は地域公共交通活性化協議会において関係機関と協議し、その結果に基づいて運行しています。休日運行は、町民アンケートでも要望が多く、検討事項となっています。しかしながら、コロナの際にタクシー業界も大変苦しい経営状態になり、運転手がいなくなってしまったため、すぐにはできない、難しい課題となっています。引き続き皆さまの生活の足となるよう、持続可能な運行形態を検討していきます。
商工	大型商業施設の誘致の考えは	郊外の大規模な土地の多くは市街化調整区域であり、開発や建物を建てるのが法律で制限されていますので、大型商業施設の誘致は難しい、許可が出ないという状況です。
	道の駅の建設の考えは	新4号国道沿線の効果的な土地利用について、新たな産業団地と道の駅の建設を想定しており、現在構想を策定中です。
	大型商業施設は難しく、道の駅は構想中。その違いは何ですか	市街化調整区域では開発行為が法律上出来ません。例えば壬生町のコストコは市街化区域なので出来たけど、新4号国道沿いはほとんど市街化調整区域なので出来ない。一方、道の駅は道路施設なので、市街化区域である必要はないので、可能性があるということです。
農業	新規就農者に対して、生計を立てられるかの計画立て等、支援や指導をしてほしい	新規就農を希望する方は、町だけでなく、専門知識を持った農業振興公社、農協等の方と事前に話し合いをしていきます。農業の研修等を並行して行った上で、農業を続けていけるだろうという方に対して、新規就農の補助金、最大で年間150万円や、その後も経営の方法などを支援していきます。また、農家は地域の間人関係も大切なので、そういったことも覚悟して始めてくださいと伝えています。
	農業に関する諸物価、特に農機具の高騰に対する支援について	「土地利用型経営体育成事業」として、認定農業者や集落営農組織などに対して、農業機械の購入経費の一部補助を行っています。この事業は、近年利用の要望が多いことから、次年度は、より多くの方にご利用いただけるよう予算額の拡充を検討しているところです。
	干瓢農家は稲わらが必要です。結束機購入に助成をお願いしたい	「土地利用型経営体育成事業」のほか、譲っても良い農機具や農業資材をお持ちの方の情報を必要とする方へ提供する「農機具・農業資材のリサイクル制度」があります。干瓢農家等が稲わらを必要としているという現状と合わせて、農家の皆さまに周知していきますので活用ください。
環境	「太陽光パネル設置義務化」条例は当県で実施されますか。町の助成はありますか	現在のところ県及び町において条例制定の予定はありませんが、県において「太陽光パネル設置に対する補助」を実施しています。町は3月に「ゼロカーボンシティ」を宣言し、4月からは「家庭用低炭素推進設備等の導入に対する補助」として定置型蓄電池の設置やEV、電気自動車の購入補助を、7月からは「省エネ家電の購入に対する緊急支援補助」として省エネ性能の高いエアコンや冷蔵庫の購入補助を実施しています。
	ゼロカーボンシティ、脱炭素社会に向けた、町民への周知啓蒙策と、産業団体等への町独自の支援施策等についてお聞かせください	ゼロカーボンシティの実現に向けて、町地球温暖化対策実行計画の見直し作業中であり、計画に基づき必要な施策を検討していきます。産業団体等への町独自の支援策は現在のところありませんが、国や県の支援策等を町ホームページで周知していますので活用ください。誰かがやれば良いという話ではないので、1人1人が取り組まなければならないことを、分かりやすく皆さんに伝える、知識を深められるよう考えていきたい。今後、何かの集まりで、疑問や提案があればお聞かせいただき、例えば町の担当者が話をするような機会をいただければありがたいです。
婚活	結婚、特に出会いに対する支援を充実してほしい	県民総ぐるみで結婚・子育てを支援するため「とちぎ未来クラブ」が設立されており、様々な結婚支援事業を実施しています。中でも「とちぎ結婚支援センター」では、AIが判断して相手の方をお勧めしてくれるような、マッチングシステムを活用したパートナー探しなどの事業を行っています。民間より格安で、プライバシーも守られているので、登録してもらえよう町でも働きかけをしています。また、商工会青年部でコロナ以前に行われていた婚活パーティのような出会いの企画を、計画していると聞いています。町としても、県や宇都宮市等と協力して今後何かしらの支援をしていきたいと考えています。

令和5年度 町長と語る会の意見と回答

主な意見の要旨を掲載しています。趣旨が同様のものはまとめて記載しています。

	意見	回答
防犯	街灯を付けてほしい場所がある	町では通学をされる児童生徒の安全確保、犯罪防止のため、2,700か所の防犯灯を設置しています。防犯灯の設置は、まず要望をいただき、場所ごとに現地調査を行い、不特定多数の人が通行する公道で他の光源がない等の設置基準に基づき設置の判断をしています。また、土地所有者の承諾も必要となります。
	駅東口など、防犯カメラを設置してほしい	現在は町施設を中心に順次、防犯カメラを設置しています。町全体への設置についてはまだ具体的にはなっていませんが、今後、必要な所であったり、自治会で設置する場合の補助なども含めて、今よりも一歩進んだことを検討中です。
防災	台風の際の避難所で、田川を渡るのが怖かった。田川の東西で避難所を変えるなどは	台風で田川が越水した時は500名以上が避難され、町でそれだけ多くの方が避難されたのが初めてだったので、対応に不備があった事は申し訳ありません。住んでいる学区の学校でなければ駄目という事ではなく、例えば田川の東側の人は近くの上三川小とか北小に避難していただくようお願いしています。高い所で水が来ないお宅の方は、家から出るとかえって危ないので、避難する必要はありません。
町民の歌	町民の歌をもっと皆に歌ってもらえるようにしてほしい	町民の歌をホームページで流すのは著作権上できません。CDを小中学校に配らせていただきましたので、町の行事や、学校の現場で、町民の歌が皆さんに親しまれるよう、何かの折には聴いてもらう、歌ってもらうというようにしていきたい。
学校施設	小中学校体育館のエアコンを付けてほしい	現在、体育館には冷風機や大型扇風機を設置しています。エアコン設置のための補助金を活用するには、エアコン設置と同時に体育館の断熱化をする必要があります。このため多額の費用が必要となるので難しい状況にあります。
	暑すぎてプールが使えない。屋外プールで使えるところがない	近年の暑さでは、水温が高くてプールの授業ができないことがあると聞いていますので、どのような対策がとれるのか調査していきます。屋内プールや新しい町民プールを作るような計画は今のところありません。
	遊具が老朽化している。新しい遊具は設置いただけますか	昨年度は、遊具点検を実施し、古い遊具の修繕なども実施しました。現在あるものに加えて新しいものという計画はありません。校庭で思い切り走り回って自然に体力をつけていただくことや、子どもたち同士で集団で遊ぶというのも大事だと思います。竹馬とか一輪車とかもありますので、今ある遊具を活用していただきたいと思っています。
給食	物価高騰のため、給食の質を下げたくない	保護者の負担を増やさずに給食の質を維持するため、昨年度より、小中学校は町から、保育所等は県から、食材費に対して補助を行っており、今年度も引き続き実施予定です。
	新聞で上三川町の給食費が一番高いとありました。助成はしているのか教えてください	県の調査によると、市町の助成を除いた額では小学校は3番目、中学校は6番目となっています。町では給食費の減額ではなく、物価上昇により高くなっている食材費に対して助成を行っています。子供達は学校生活において給食を楽しみにしていますので、これまでどおりの食材を使ったり、デザートをつけたりと、給食の質を落とさないようにしています。
部活	教員の働き方改革に伴い中学校の部活動の種類が減少しています。週末のみ指導者に委託する話はいつかから実施されますか	本年3月、県の「とちぎ部活動移行プラン」において「令和7年度までに、全ての公立中学校の休日部活動を1つ以上、地域クラブ活動にすることを目指します」と目標が掲げられています。町でも、町内3中学校の部活動における休日部活動の地域移行について、「上三川町立中学校の部活動検討委員会」を設置し、その第1回を8月に開催します。検討委員会をとおして、学校のニーズや保護者の希望、教員の意識等を調査しながら、上三川町の部活動の地域移行をどう進めるか協議を重ね、方向性を見いだす予定です。
	真剣に部活に取り組めるよう、大会等の、学んだ力を発表できる、競い合い喜び悔しさを実感できるような場所を多く作ってほしい	町では年間90を超える大会やイベントが、町、町教育委員会、町スポーツ協会などの主催で企画運営されており、中学生を対象としたイベント等もありますので積極的な参加をお願いします。今後とも、生徒のスポーツ・文化芸術に親しむ機会を確保し、生徒の主体的な参加による活動を通じ、達成感・責任感・連帯感を養い活躍の場を提供するため、大会・イベント等の在り方について調査研究に努めてまいります。